

# 画像不正 と疑われないための 画像処理

## 第9回 総合分析 実験センター セミナー

得られた原画像を客観的・定量的に評価するためには、画像処理を活用することは必須です。しかし適切な画像処理を行わないと、正確な研究結果が得られないばかりか、画像不正と疑われてしまう可能性もあります。本セミナーでは、自身が研究者であり画像処理のエキスパートである講師を迎えて、研究画像を処理するうえでぜひ知っておきたい知識と手法を、Adobe Photoshop CCを使ったデモを交えながらお伝えしていきます。アドビシステムズ協力のもと開催となります。ぜひご参加ください。

開催日時 10月16日（金）15:00-16:30

開催場所 医学部 臨床小講堂 3114

### セミナー内容（60分）

#### ■ 画像不正を疑われないための画像処理

背景とデジタル画像の基礎  
不正と疑われるケース  
学術雑誌の投稿規定

#### ■ Photoshopの積極的な活用法

原画像の保持：非破壊型編集  
ヒストリーログ：全ての画像処理の履歴を記録  
研究分野で受け入れられている画像処理：コントラスト調整テクニック

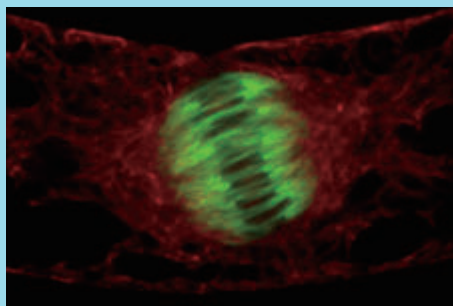
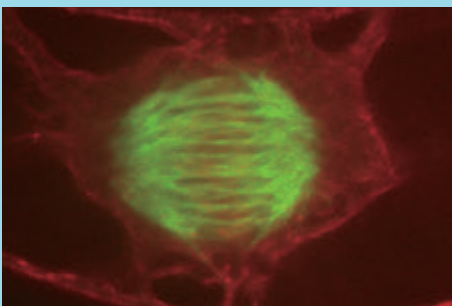
#### ■ 質疑応答

\* 参加費無料

\* 連絡先 機器分析部門 徳山 2404/PHS 2657

#### 論文での画像比較例

下記は画像不正の疑いがあります。誤った画像処理を行ったために問題のある掲載になっています。セミナーではどうすれば正しい処理が行えたのか詳しくご紹介します。



Kojo et al. PSB (2014)

#### セミナー講師

エルピクセル株式会社  
技術アドバイザー

湖城 恵氏

東京大学大学院新領域創成科学研究科 博士課程修了。博士（生命科学）。学部から一貫してライブイメージング研究に従事。博士課程からは画像処理技術の開発にも着手。主な研究対象である植物培養細胞に加え、共同研究では陸上植物やショウジョウバエ等の画像処理を担当。研究の質と顕微鏡画像の美しさが評価され、複数の発表論文が国際誌の表紙を飾る。現在、東京大学特任研究員。エルピクセル株式会社・研究開発本部の技術アドバイザーを兼任。画像不正問題を受け、画像不正の検出をサポートする「LP-exam」の開発に従事。LP-examはエルピクセル社Webページにて無料で公開中。

